



渡嘉敷小中だより

自ら学び、心豊かに、たくましく、

第1号

令和8年4月9日(木)

渡嘉敷村立渡嘉敷小中学校

校長 西原琢哉

自立(15の春の旅立ち)する児童生徒の育成

令和8年度赴任式・1学期始業式

新しい教職員9名を迎え令和8年度がスタートしました。4月8日(水)の赴任式では、着任の挨拶の中で一人一人が自己紹介や決意表明を行いました。引き続き行われた始業式での校長式辞を一部抜粋して紹介致します。各学年代表の児童生徒挨拶は「愛汗だより」で紹介していますのでご確認ください。

令和8年度 1学期始業式 式辞(一部抜粋)

皆さん、おはようございます。今日から令和8年度の新しい一年が始まります。進級おめでとうございます。この春、皆さんはそれぞれ一つ上の学年へと進みました。新しい先生、新しい仲間、新しい目標と令和8年度を迎えるに、あたって大きな期待を胸に、今日この日を迎えたことと思います。さて、私たちの住む渡嘉敷には、誇れる自然と歴史があります。島の北に広がる北山(にしやま)の豊かな自然、そして冬の海に姿を見せるクジラ。これらは、ただ美しいだけではなく、大切なことを私たちに教えてくれています。北山(にしやま)の自然は、厳しい環境の中でもたくましく生きる力を育てています。強い風や雨にさらされながらも、しっかりと根を張り、成長し続けています。皆さんも同じです。勉強や部活動、友達関係の中で、うまくいかないことや悩むこともあるでしょう。しかし、その一つ一つが皆さんを成長させる大切な経験です。あきらめず、粘り強く取り組んでください。また、クジラは長い旅をしてこの海にやってきます。広い海を仲間とともに進み、時には困難を乗り越えながら目的地にたどり着きます。その姿は、**仲間と協力することの大切さ、そして目標に向かって進み続ける強さを教えてくれます**。学校生活も同じです。

一人で頑張ることも大切ですが、仲間と支え合い、助け合うことで、より大きな力を発揮することができます。今年度、皆さんに大切にしてほしいことを三つ伝えます。**一つ目は「挑戦すること」**。失敗を恐れず、新しいことに積極的に取り組みましょう。**二つ目は「続けること」**。すぐに結果が出なくても、努力を積み重ねることが力になります。**三つ目は「思いやること」**。友達や家族、地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに行動してください。

渡嘉敷小中学校は、自然と人の温かさに包まれた素晴らしい学校です。この恵まれた環境の中で、**自分の可能性を広げていってください**。

令和8年度が、皆さん一人一人にとって大きく成長する一年になることを願い、始業式のあいさつとします。令和8年4月8日 渡嘉敷村立渡嘉敷小中学校

校長 西原琢哉



|